

政策の柱	V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために	政策名 (基本施策名)	1 機能的で魅力のある都市空間を形成する	施策名	⑤ 都市景観の保全・創出
------	----------------------------------	----------------	----------------------	-----	--------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し
◆良好な都市景観の保全・創出のため、景観計画に基づく景観形成重点地区の指定や大規模建築物等の届出により、景観形成の規制誘導を進めている。 ◆景観ワークショップの開催や景観アドバイザーの派遣など、市民協働の景観づくりを進めている。 ◆うつのみや百景推進事業やまちなみ景観賞など景観啓発事業の充実や市民参加を促し、景観に対する意識高揚を図っている。	◆景観形成重点地区等の指定地区数は、平成23年度目標の4地区を指定しており、計画的に進んでいる。 ⇒ 平成24年度末の見通しとしては、地元住民の合意形成を進めており、目標の5地区を指定できる見込みである。	80.0%	「景観形成重点地区等」の指定地区数(累計)	地区	1	2	3	4	5	80.0%	
					0	1	2	3	4	5	100.0%
課題	◆本施策の市民満足度や重要度が低いため、市民・事業者への更なる意識啓発や景観形成重点地区など、より効果的な景観づくりが課題である。 ◆本市の景観行政は平成3年度策定の「都市景観基本計画」に基づき展開しているが、策定から20年が経過し全体的な見直し求められることから、平成23年度に施策事業部分を整理し「宇都宮市景観推進プラン」を策定したところである。今後は、景観形成の目標や方針を含めた景観マスタープランとして「都市景観基本計画」を改定していく必要がある。										
			市民意識調査(重要度・満足度)		重要度	56.4	48.7	54.8	53.4	%	
					満足度	16.6	16.7	16.3	19.1	%	

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
魅力ある都市景観づくり事業の推進			◆景観形成重点地区の指定などの規制誘導や、うつのみや百景推進事業などの啓発事業、更に、魅力ある都市景観づくり事業補助金の活用などの市民主体の景観づくりの支援を行い、地域特性に応じた良好な景観の保全、創出を推進している。 ⇒ 景観形成重点地区の指定地区数は、目標の5地区を達成できる見込みである。また、うつのみや百景推進事業、まちなみ景観賞についても目標値をほぼ達成できる見込みである。 ⇒ 魅力ある都市景観づくり事業補助金は目標値をほぼ達成できる見込みである。今後も、市民の主体的な景観づくりに取組める環境づくりを進める。	◆地域特性に応じた魅力ある景観づくりを一層推進するため、「宇都宮市景観推進プラン」に基づき、景観法制度の活用や事前協議制度の導入など、効果的な景観形成の施策事業や仕組みづくりが必要である。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)					重点度(A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	景観計画推進事業	市民・事業者・行政	H20	景観計画に基づく届出の適合率	%	100	100	100	100	100	A	継続	地域特性に応じた良好な都市景観の保全・創出を推進するためには、市民及び事業者の理解と協力が不可欠である。このため、勉強会やワークショップへの景観アドバイザーの派遣、景観づくりに係る助成制度の活用を図り、市民協働による景観づくりを支援し、景観形成重点地区等の指定や地区の基準に応じた魅力ある景観づくりを進める。
				景観形成重点地区等に向けた説明会等の回数	回	10	10	10	10	10			
						11	14	12	12				
2	まちなみ景観賞	市民・事業者	H4	まちなみ景観賞に係る説明会等の開催数	回	15	15	15	15	—	A	継続	市民や事業者の景観に対する意識の高揚を図るうえで、効果的な事業である。今後も事業内容の工夫・改善を行い、市民の更なる参加を促し、都市景観に対する意識の高揚を図っていく。
						15	17	15	16				
				応募件数	件	150	150	150	150	—			
						127	124	118	111				

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 実績	H24 実績			
3	都心部道路景観整備事業	中心市街地に居住する市民・商店・道路利用者	H20	舗装整備延長	m	0	140	230	0	0	B	継続	都心部にある歴史、文化等の個性を生かした道路環境を新たに創出するため、沿道の市民や事業者に対しては、合意形成が十分図られるように取り組む。また、住民との合意形成が十分図れるよう、勉強会の開催等を行いながら、計画的・一体的に事業を推進することで、事業効果及び効率を高めていく。
				勉強会の開催	回	0	0	370	0	3			
				無電柱化延長	m	2	6	9	10	3			
						3	4	5	5				
						0	290	0	0	0			
		0	0	160	0								
4	うつのみや百景推進事業	市民	H21	追加選定応募件数	件	—	200	—	—	—	B	継続	うつのみや百景のPRのために、パンフレットを小中学校に配布し、教材として活用していただいている。また、百景バスツアーを開催し、季節ごとの美しい景観を紹介し好評を得ている。今後も引き続き、市民へのPR活動を行っていくことにより、景観づくりに対する市民意識の高揚を図っていく。
				フォトコンテンツ応募件数	件	—	227	—	—	—			
						—	100	—	—	—			
						—	106	—	—	—			
				バスツアー参加人数	人	—	100	100	100	100			
		—	101	107	78								
5	魅力ある都市景観づくり事業補助金	景観形成重点地区を目指す団体、又は景観形成重点地区内の市民・事業者	H21	活動交付金交付件数	件	—	2	2	2	1	C	継続	景観形成重点地区又は候補地域において、景観づくりの主体である市民・事業者に対し、景観づくりに関する活動費用や建築物等の修景費用の一部助成することにより、魅力ある景観づくりを進めていく。
						—	2	2	2				
				修景補助金交付件数	件	—	0	0	0	0			
						—	0	0	0				